



# ニュース

第228号

発行日 令和5年9月30日  
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資  
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20  
 電話 0299 (69) 2222  
 FAX 0299 (69) 2237  
 ホームページ <https://nakadaiikushinen.jp/>

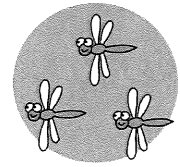
## 今月の生活目標

【単元】

○日常の仕事

【目標】

☆生活と仕事



との関連を理解し、皆と協力しながら自主的に行動できるようになりましょう。

☆自分の役割と責任を果たすことができるようになりましょう。

## 現実的な問題として

サービス管理責任者 千葉 博

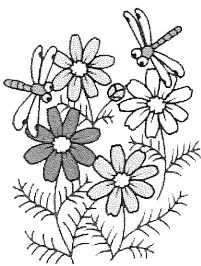
当園においても、利用者の高齢化や重度化が進む中、同時に利用者の親や兄弟も高齢化が進み、亡くなられたり、認知症などで介護が必要となり老人ホームなどに入居するケースが増える等、施設利用者を取り巻く環境も急激に変化してきています。そうしたなか、現実的な問題として、直視しなければならぬのが「身元保証人」に関する問題です。医療機関での入院や手術、福祉施設への入所等においてほぼ例外なく、入院・入所時に身元保証人を求められます。身元保証人は福祉施設や医療施設などの利用費を支払えなくなつた場合の債務の連帯保証人の役割を担うほか、治療や手術などへの同意、施設を移す際などに身柄や荷物の引き取り、利用者が死亡した際の遺体の引き取りなどの手続きをする身元引受人等の役割を果たすとされています。

実際に最近の事になりますが、当園の利用者が入院・手術が必要な状況となり疎遠状態であった兄弟に同意を得ようと段取りを進めていたところ、唯一家族として生存されていた身元引受人の兄が亡くなったとい

う知らせを受けて市町村担当者と協議、利用者の親族が数名いるという情報を頂きましたが、全ての親族から身元引受人を断られたとの市町村の連絡を受けたケースがあったばかりです。又、過去にも、難病により医療行為が必要になった利用者の退所・転院を巡り、親族が身元引受人を放棄したため、高額ではあったものの医療機関から紹介された身元保証と生活支援を行う一般社団法人のサービスに親族が同意したというケースもありました。

利用者も年々、年を重ねていくわけですから病気に対するリスクも高まり、入院や手術の機会も増えてきています。また、高齢に伴い疾病が原因で病院で亡くなるケースも珍しくありません。

ご家族の皆様におかれましても、いつまでも健康でいられるとは限りません。ご家族やご親族の中で、継続して身元引受人となつて頂ける方の確保やご家族の状況に応じて身元保証サービスを検討しておく等、利用者やご家族自身の今後の事を考え、健康なうちに対応を図って頂きますよう、よろしくお願い致します。



## 健康で過ごさせている事に感謝して

生活支援員 星谷晴美

皆さんは健康な毎日を過ごせていますか？誰もが「健康で長生きしたい」と思うことは当たり前のことかと思えます。日常生活が何事もなく送れていることの有難さを感じてみませんか？

私が担当するすみれグループでは現在、当園最高齢90歳の村田さんをはじめ、平均年齢59.7歳と高齢層のグループです。12人の利用者さんの中で9名が50歳以上ですが、皆とつても元気で過ごしています。皆が元気なのは、食事、運動、睡眠、精神面の安定がバランスよく整っており、規則正しい生活習慣が継続されているからこそ健康でいられるのだと思います。

食事の面では、栄養士さんがバランスの良い食事を考えてくださり、調理員さんが心を込めて美味しく温かい料理を作って提供してくれています。

毎日の適度な運動も健康維持には欠かせません。今年の夏は猛暑が続きましたが、そんな日は大ホールでリズム歩行やストレッチなど、それぞれのペースで運動にも励んでいます。

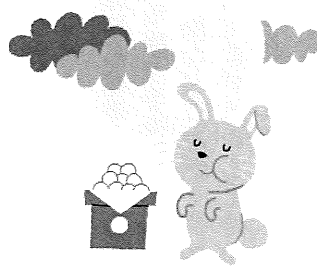
## ふれあい班だより

生活支援員 林 遥香

ふれあい班が行っている創作的活動では、利用者さん一人一人に合わせて色々な活動を行っています。色塗り、名前書きの練習、不要紙破き、ビーズ、パズル、絵合わせ…内容は様々です。活動の様子を見てみると、利用者さんそれぞれの「個性」も出てきます。たとえば色塗りをしている利用者さんを見てみると、細かい所に拘って時間をかけて仕上げる人、ダイナミックに好きな色で仕上げる人、色鉛筆の風合いを楽しみ重ねて塗る人、クレヨンで濃い色で表現する人、色塗りでも個性が光ります。不要紙破きでは、不要になった雑誌や広告紙を破く作業です。ただ破いているように見えますが、大きく破く人、細かく破いてから更に細かくする人、本当にさまざまな様子があります。活動の内容を考えるうえで、利用者さんの個性を知るとはとても大切なことだと考えています。今後も色々な個性を見つけながら、利用者さんが楽しみながら活動に取り組めるように工夫していきたいと思っています。

す。  
睡眠は、暑さのため寝付けないことがないように、快適に眠れる環境を整えることで質の良い睡眠がとれています。  
新型コロナウイルスが第5類に位置付けられたことで、行動制限が緩和され、夏祭りや夏帰省も実施され、久しぶりに家族に会い、楽しい時間を過ごせたことで精神面の安定も図れているようです。  
この4つがバランス良く整うことでより一層健康に過ごしているのだと思います。  
私も元気な利用者さんを見習って、食事はなるべくバランスよく手

作りにする、適度な運動を継続して質の良い睡眠を心がけ、自分の時間を作ることで精神面の安定を図る。どれも無理せずほどほどに…。そして利用者の皆さんと一緒に元気に健康で日常生活を送れるように継続していきたいと思っています。



## 厨房だより

### 残暑でも元気に過ごすために！

栄養士 田村 美紗希

この夏も気温が30℃以上を越える日々が続きましたが、皆さん夏バテはせずに元気に過ごされましたか？残暑が厳しい日が続きますが、暑さによる疲れから食欲が低下したり、体の水分が失われて、夏が過ぎても熱中症の危険性があります。残暑を乗り切り、元気に過ごすために以下のポイントに気を付けてみてください。

#### <丈夫な身体を作る栄養素>

- たんぱく質(卵・肉・魚・大豆・牛乳)
- ビタミンC(野菜・果物)
- ビタミンB1(豚肉・レバー・豆類・豆腐)
- ミネラル(海藻・乳製品・レバー・夏野菜)

#### <落ちた食欲を取り戻す味付け>

- カレー粉⇒様々なスパイスで食欲増進
- 生姜⇒少し加えるだけで独特な風味に
- 酢やレモン⇒後味がさっぱりして食べやすくなります。

#### 野菜をたくさん食べよう！

太陽をいっぱい浴びて育った夏の野菜にはビタミン類が多く含まれています。暑くなると、汗と一緒に体の中のビタミン類も流れ出てしまうので特に色の濃い野菜(緑黄色野菜)をたくさん食べましょう。

#### こまめに水分補給をしよう！

夏は室内にいても熱中症になる可能性があるため注意が必要です。喉が渴いたなと感じたときには、すでに水分不足の状態なので、のどが渴く前に水や麦茶で水分補給をしましょう。

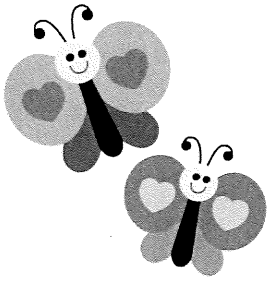
## グループだよ

### ★ひまわりグループ

#### 『ひまわりの元氣印』

通所で中台に通うニコニコ笑顔がトレードマークの元氣な人は誰？と言えば本谷さんです。いつも笑顔で「おはようございます」と挨拶を欠かさない本谷さんは、小学5年生の時から当園の日中午一時を利用しての一人として過ごしています。人懐っこいキャラクターで高齢の利用者さんからは孫のような存在として、歳の近い利用者さんからは弟のように可愛がられていました。そんな本谷さんも今年で23歳になります。体格も表情も、気付くとあつと言う間に大人になったなあ、と感慨深い気持ちです。きつと、ひまわりホームにいる利用者さんたちも同様に思っている事でしょう。これからも元氣と笑顔でひまわりホームをさらに明るくしてくださいね。

〈井関〉



### ★すみれグループ

#### 『見えるって素晴らしい』

Mさんは少し前から白内障の症状が進行し、視力の低下が目立っていました。移動する時には職員と手を繋いで歩き、椅子に座る時には自分の手で椅子を触って椅子がどこにあるか確認しながら恐る恐る座ったり、食事の時には距離感が掴めず食事も思うように出来ず、介助が必要でした。そんなMさんですが、7月に白内障の手術をする事が決まりました。手術と入院の予定が決まりからは「どんなふうにするの?」「痛い?」と毎日不安そうに過ごしていました。入院前夜、不安がピークに達してしまい、深夜になっても寝付けずに手術の事を職員に尋ねていたそうです。その後、無事手術は成功、退院して園に戻ってくると、満面の笑みで今まで見えにくかったところが嘘であったかのように「よく見える!」と明るい表情で帰ってきました。食事も箸でしつかりと挟みながら食べる事が出来るようになりました。聞く、いつもの風景がはっきりと遠くまで見えるようになったそうです。いつも職員や仲間のムードメーカー的存在のMさんですが、更にお喋りになり、すみれグループには賑やかで笑顔が絶え間なく、溢れている今日この頃です。〈長岡〉

### ★あざみグループ

#### 『ドライブスルー』

先日、柳堀さん、竹添さん、眞壁さんと一緒にドライブスルー外出へ出かけてきました。3人とも当日まで楽しみにしていた希望外出であり、朝メニューを渡してどれを注文するか尋ねると真剣に選んでいました。外出時間までは日課をこなし、準備の声掛けを行うと、皆素早く行動! 楽しみな様子が伝わってきました。車でお店まで向かい、緊張しているのか皆そわそわ…。朝決めたメニューを頼み、商品を受け取って待ちに待ったお食事タイムです。今回食事は梵天を借りて行いました。梵天に到着するとみんな元気に挨拶し席に着き、「いただきます!」と声をかけるとあれよあれよという間に「ごちそう様でした!」と次々と聞こえてきました。一緒に食べていた私はあつという間になくなる食事に驚きました。食べ終えると満足そうな、幸せそうな表情がとても印象的で忘れられません。園で食べる給食も勿論おいしいですが、普段と違う環境で楽しむ食事は皆さんの表情を見ると、とても楽しかったことが感じ取れて企画した私は嬉しい気持ちになりました。これからも皆さんが楽しめる希望外出を企画できるように頑張ります。

〈畠山〉

### ★なでしこグループ

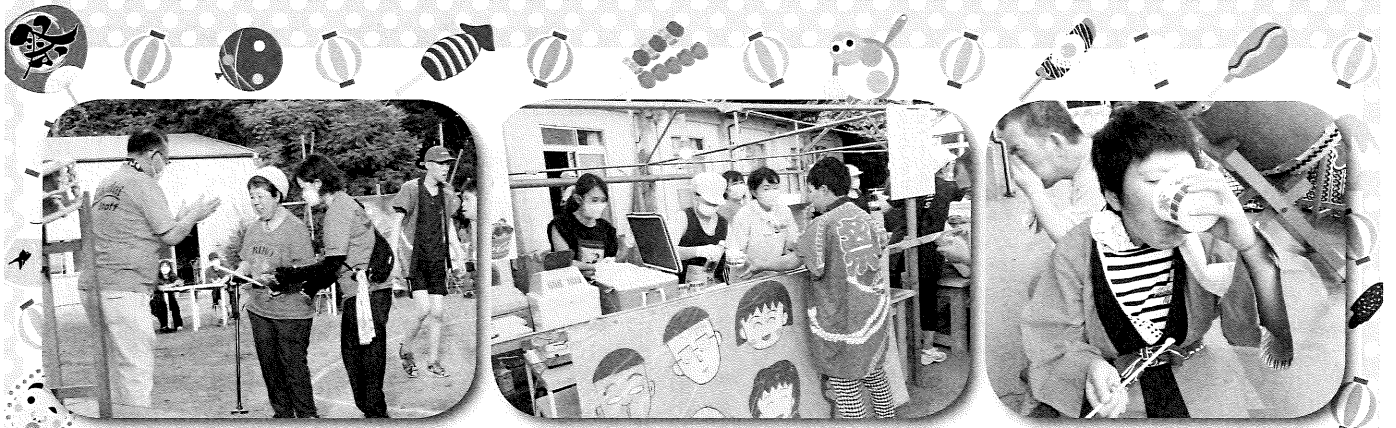
#### 『嬉しい気持ちになった朝』

久保田さんの朝はホーム内の窓や鍵、ドアのチェックから始まります。窓の鍵が開いているか、洗面所やトイレのドアが閉まっているか、きちんと確認してくれます。

そんなある朝、ふと毎朝の久保田さんの行動が気になり、「どうして何回も確認しているの?」と聞くのと、「だって、窓が閉まっていたら換気ができないよ。トイレのドアが開いていたら外から丸見えになっちゃう」と話してくれました。日頃から私たち職員が「窓を開けて換気をお願いします」「トイレのドアは閉めて入りましょう」と声掛けしている事をきちんと覚えていてくれたからでした。私たちが声掛けをし、日々教えていた事を実行しているとわかり、とても嬉しい気持ちになりました。

小さなことでも利用者さんにとっては私たち職員の声かけ、言葉かけが日々の習慣や意識付けに繋がっています。それが少しずつその方の成長に繋がっていく事を改めて実感した出来事でした。これからも皆で声を掛け合いながら、素敵な一日を過ごせるように日々の声かけを行って行きたいと思えます。

〈宮崎〉



**4年ぶりに開催された夏まつりの様子をお届けします！  
地域の方、ご家族様、沢山のご参加ありがとうございました。**



**跡 跡 跡**

【7月・8月】

【寄付】

▼池田洋様

▼小野口里子様

▼竹添百合子様

▼石田博様

▼藤沼貢様

【来園者】

▼横田裕樹様（会計監査）▼永光  
パートナーズ 渡邊様（会計指導）

▼鹿嶋市役所生活福祉課 藤本様  
（情報提供）▼大野消防署（立ち  
入り検査）▼鹿嶋市役所生活福祉課  
久保様・藤本様（認定調査）▼鹿嶋  
市役所 勝田様（相談）▼酒々井町  
役場 押田様（相談）▼いんぱ障害  
者相談センター 高橋様（相談）▼  
聖徳大学 船木様 櫻様（実習オリエ  
ンテーション）▼行方市役所 栗又  
様（認定調査）▼筑波銀行 高村様  
川嶋様（打ち合わせ）▼聖徳大学  
井上様（実習巡回）▼横山とし子様  
（面会）

▼橋爪八重子様

▼吉崎勇三様

▼石津千恵子様

▼横山とし子様

▼島村輝久江様

【日中一時支援】

▼本谷竜久さん

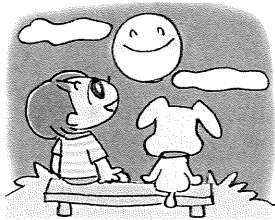
▼梶田浩史さん

【短期入所】

▼本谷竜久さん

▼石津勝彦さん

▼上遠野郁代さん



【7月・8月誕生者】

▼藤岡美智子さん（7月16日）

▼竹添幸也さん（7月17日）

▼久保田雅子さん（7月22日）

▼星野敏行さん（7月23日）

▼野原みち代さん（7月28日）

▼沼田賢治さん（7月29日）

▼川尻勝久さん（8月11日）

▼島村龍馬さん（8月12日）

▼野口円さん（8月13日）

▼飯塚秀男さん（8月16日）

▼細田正弘さん（8月20日）

▼小沼好静さん（8月29日）

【退職職員】  
▼浪川由佳調理員（8月31日付）

【施設実習】  
▼植草大学（8月29日～9月8日）

船木未来さん 櫻 弥希さん

**編 集 後 記**

先日約4年ぶりに鹿島アントラーズの試合を観に行くことができました。約2万人の観衆、そして大歓声の応援、久しぶりに体感することができ感無量…。娘も一緒に行って楽しむことができましたが、後半10分で「もう帰ろう」と言われてしまい泣々帰ることになりました。帰り道に2対1で勝利の知らせが！次は最後まで観れるといいな…と思いつつ次はいつ行けるのかな、娘の機嫌次第ですね。  
（カネコ）